

2023年12月30日



報道関係者各位

こども防災協会

風をよんで、カヌーで前進！

【うみのぼうけん】を開催しました！

2023年9月23日(土)～24日(日)【新潟県少年自然の家】

「こども防災協会」は小学生と留学生ボランティアの方々と一緒に、9月23日～9月24日に"いざという時、生きのびる(72時間)こどもを増やすこと"・"さまざまな国の文化や習慣に触れ、共生の感覚を持つこどもを育てること"を目的として、「うみのぼうけん」を開催いたしました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

開催概要: ネイチャーぼうけん&防災キャンプ【うみのぼうけん】

日程: 2023年9月23日(土)～24日(日)

開催場所: 新潟県少年自然の家

参加人数: 合計27名

参加者内訳: こども16名(小学生、内被災経験0名) / ボランティア6名 / スタッフ3名 / バス運転手2名

ボランティア出身国: 全4カ国(インド・ミャンマー・ベトナム・パキスタン)

カヌーに挑戦!

天気は快晴で、風も波も穏やかな1日でした。まず子どもたちは陸上でライフジャケットの着用方法やパドルの使い方を学びました。その時から、すでにわくわくが隠しきれない様子だった子どもたち。いよいよ、カヌーに乗り込みます。カヌーをやるのが初めてだった子どもも多く、はじめのひと漕ぎには緊張感が走っていましたが、慣れてくると自然と笑顔が溢れていました。それぞれ励まし合いながら全員が目標地点まで到達することができました。最後に、カヌーを陸に引き上げる場面でも、他の子を助けにいこうとする姿が見られ、チームワークもはぐまれていました。



海のヴィランズ クイズゲーム

普段はなかなか見ることのない、海の生き物について、どんな特徴があるか、もし海で出会ってしまったらどんな対処をすれば良いかを学びます。2チームに分かれてクイズに回答し、正解するとポイントゲット!

毒を持っている貝の種類や、フグがからだのどこに毒をもっているのか、など初めてののどどん知識を吸収していく子どもたち。そのほかにも、サメやタコなどいくつかの生き物について学びを深め、「今度水族館にいったら、本物を探してみる!」とはりきっている様子も見られました。



参加した子ども・保護者からの声

「カヌーは初めてで緊張したけど、上手に進めて楽しかったです」「英語が話せなくても、ボランティアさんと仲良くなれて嬉しかった!」

<団体概要>

団体名称 : とも防災協会

URL : <http://kodomo-bousai.net/>

活動内容 : 防災に役立つ判断力と行動力を学べる「とも防災キャンプ」を実施しています。キャンプには、留学生ボランティアも多数参加。さまざまな国の文化や習慣に触れながら、災害に関わる英語も一緒に学ぶことができます。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

＜お問い合わせ先＞

団体名 : とも防災協会

担当者名 : 鹿島 美織

電話 : 090-6684-9696

メールアドレス : volunteer@kodomo-bousai.net